



文責 久保



H28.11.25 NO.8

### 「出会いの読書」の薦め

十一月は読書月間に取り組みました

十二月も目前に迫り、急に朝夕の冷え込みが厳しさを増してきました。また、薄くなった月めくりのカレンダーからも、今年も残り少なくなってきたことを感じています。

さて、十一月は、読書月間ということで、ノーマメディアデーでの親子読書やハッピーブック運動などを展開してきましたが、いかがだったでしょうか。



十一月の全校集会では、三つの詩の読み聞かせを行いました。この詩は、聖路加国際病院名誉院長で、百五歳の日野原先生が書かれた「命のバトン」という詩集から選んだものです。そして、子どもたちに次のように呼び掛けました。

読書は何のためにするのでしょうか。私は、三つの理由があると思っています。一つは、学ぶ力を高めるためです。長い文章を読む力、理解する力を高め、頭への栄養を入れます。二つ目は、本を読んで、悲しくなったり、嬉しくなったり、感動したりします。心の栄養をもらうことができます。そして、三つめは、本を読むことで、新しい出会いをすることができます。本の世界は不思議です。一冊の本との出会いによって、それまでのものの見方、考え方を、新しい自分と出会うことができます。

ここに、本を持ってきました。司馬遼太郎さんの「竜馬がゆく」という本です。これは、私が中学の時に読んで、私の人生を大きく変えてくれた本です。夢や希望をもって、世界を人生を切り開いていきたいの思いを持って読んでくれました。皆さんも、そんな素敵な出会いを、読書の秋にしてみませんか。



今、ハッピーブック運動をやっています。推薦図書は低学年は年間百冊、中学年は八十冊、高学年は六十冊と目標をもって取り組んでいます。十月までの全校児童の読んだ本は、二十六年度が九千六百一十一冊、二十七年度が一万一千八百六冊、そして、今年は一・一・なんと一万二千六百六十六冊と増えてきています。熊本地震の影響で四月はほとんど貸し出しができなかったのですね。ちなみに、今、平均冊数で学年で一番読んでいるのは四年生で一人当たり四十七・三冊。次が二年生の一人当たり四十五・七冊となっています。図書司書の先生のお話では、植柳小学校の読書意識は大変高いそうですよ。嬉しいですね。

秋の夜長、ぜひ、本にたくさん触れて、あなたの未来の扉を開く、本と出会ってみてください。

☆僕は本が大好きなので、家にも本がぎっしりあります。将来の夢は図書司書です。頑張ります。(三年 里永拓陸さん)

☆頭がよくなったり、漢字を読めたり、感動したりする本。お話を聞いて、本を読んだら自分の心が変わるということもわかりました。(三年 北岡心寧さん)

☆僕のお薦めは歴史人物の物語です。校長先生は、中学生のときに読んだ本をまだ保管してあるからすべいと思えました。(四年 本田隼士さん)

☆私は読書が大好きなので、もっといっぱい読もうと思えました。そして、人生を変えられるような本を見つけないと思えました。(四年 米田彩乃さん)

☆僕は読書が苦手だったけれど、お話を聞いて、いろんな本を読みたいと思えました。(五年 泉尚樹さん)

☆五年生になって、全然本を読まなくなっていたので、これからは図書室に行つて本を読んだり借りたいと思います。(五年 竹本野乃花さん)

☆本を読んでいると、いい出会いがあるので、私も出会いの本を探してみたいなと思います。(六年 佐井藤彩矢さん)

☆本はたくさんのことを伝えてくれます。作者の気持ちに共感し、こんな風に生きたいと思います。たくさん読んで、素敵な本と出会いたい。(六年 三島楓さん)

## School Hot News

◆植柳学始まる  
十月下旬から三年生の総合的な学習の時間では、今年度初めて「植柳学」を始めました。これは、植柳の歴史を詳しく、旧講堂や栽柳園について、学芸員の方からお話を聞き、故郷や母校を大切にする心を養うことを目的に実施したものです。今年度は「ようこそ先輩」として、田文夫先生と野崎陽子先生にお話を伺いました。山内学芸員さんからも栽柳園内に入つての説明を伺ったりしました。



### ◆植柳ふれあい祭り

十一月(土)午前十時から植柳公民館で毎年恒例の植柳ふれあい祭りが開催されました。幼稚園や保育園、中学校、高等学校などの発表がある中、本校からは、三年生雄志によるYOSAKOIソランと、五年生平松青大さんによる「しにがみさん」の童話発表を行いました。会場に訪れた方々からたくさん拍手をいただきました。



◆人権同和教育授業研究会  
すべての差別やいじめをなくし、人権尊重の学校づくりに進めようという八日(火)、人権同和教育に関する研究授業を行いました。一年、四年、六年生で行いました。三中や麦島小をはじめ、市内各小中学校から参加された約六十名の先生方と心豊かな子ども達の育成のため、今何をすべきかなど、活発な協議を行った研究会でした。



### ◆PTA資源回収

家庭から出される古紙や瓶・缶などを地域と連携して回収し、環境保全に取り組みます。PTA資源回収を二十日(日)午前八時から二十日(日)午後八時以上までの回収が、感謝申し上げます。



### ◆特別支援学級学習成果発表会

十七日(木)、午前九時半から鏡文化センターにおいて八代小中学校の特別支援学級学習成果発表会が開催されました。植柳小のひまわり学級の児童は、合同でこれまでに練習してきた「くまモン体操」を堂々と披露してくれました。最後の講評でもほめられ、みな自信を持ってくれたことでしょうか。



優勝、入賞おめでとうございます

○日奈久山頭火俳句展 入賞

○市科学発明展 入選

○少年スポーツ大会

○卓球 優勝

○陸上五輪

○バド

○学童五輪

○バド

○陸上

○バド

### 12月の主な予定

- 1日(木) 理科ネットワーク事業、委員会
- 2日(金) 全校集会  
ゆうチャレンジ質問調査
- 3日(土) 人権子どもフェスティバル
- 5日(月) 代表委員会
- 6日(火) 県学力調査(国語)
- 7日(水) 県学力調査(算数)
- 8日(木) クラブ活動
- 9日(金) 児童集会、理科ネットワーク
- 12日(月) 人権を確かめ合う日
- 14日(水) 芸術鑑賞会、防煙授業(5年)
- 15日(木) スクールカウンセラー来校
- 20日(火) 薬物乱用防止教室(6年)
- 21日(水) 職員会議
- 23日(金) 天皇誕生日
- 26日(月) 2学期終業式

【卓球】	優勝	稲本 樹
【陸上】	二位	本田 隼士
【陸上】	三位	松浦 准哉
【バド】	準優勝	男子団体
【バド】	二位	本田 隼士
【バド】	三位	松浦 准哉
【バド】	四位	松浦 准哉
【バド】	五位	松浦 准哉
【バド】	六位	松浦 准哉
【バド】	七位	松浦 准哉
【バド】	八位	松浦 准哉
【バド】	九位	松浦 准哉
【バド】	十位	松浦 准哉